

## 令和元年度(平成31年度)地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |                                    |
|---------------|------------------------------------|
| 事業名           | 災害に強い地域づくり推進事業                     |
| 事業主体<br>(連絡先) | 木曾町 三岳支所 御嶽の里振興課<br>(0264-46-2001) |
| 事業区分          | (4) 安全・安心な地域づくりに関する事業              |
| 事業タイプ         | ソフト                                |
| 総事業費          | 5,716,200円(うち支援金:3,686,000円)       |

### 事業内容

- (1) 黒沢口登山道では令和元年7月1日から10月16日の間、頂上までの規制緩和が実施され登山客の増加が見込まれることから、登山者への情報提供や啓発活動、指導を実施する。
- (2) 木曾町防災訓練(9月1日実施)にも参加し緊急時に対する連携を強化するとともに、御嶽山での有事の際には警察、消防、関係団体と連携して避難誘導や救助補助等を担う。



【パトロール隊の活動】

### 事業効果

- ①雪害による看板の不具合修正、登山道の点検及び浮石等の小修繕を実施できた。
- ②御岳R.Wや各山小屋で登山者に対して情報提供、登山中の方々への声かけなどが積極的に実施したことで登山計画書の提出は前年度比1.6倍となるなど効果がみられた。
- ③数回の台風が発生で心配されたが、御岳R.Wの運休等によりほぼ登山者はいなかった。その他大きな事案は無かった。
- ④9月1日実施の木曾町防災訓練では、各山小屋の緊急放送訓練を確認後に木曾町総務課危機管理室、三岳支所と無線開局をし、登山道、山小屋、登山者の情報を報告し有事に対応できることが確認できた。

### 【目標・ねらい】

- ①登山道・看板類の点検、小修繕
- ②登山者への情報提供、指導
- ③有事の際の安全な避難誘導
- ④関係団体との連携活動

### ※自己評価【A】

【理由】今年度は、過去5年間の活動をとおして登山者の意識改革の一助となる活動に取り組んできたことが実感できた。

### 今後の取り組み

今年度の活動をとおして登山者の意識が変わってきたと実感した。登山計画書の提出、ヘルメットの携行や事前の情報収集など以前にはみられなかったことが浸透してきている。今後は増加傾向にある登山者への情報提供や登山指導等に積極的な活動を実施していきたい。